

「第2次砺波市総合計画後期計画」(案)に対する パブリック・コメントのまとめ

1 実施期間

令和3年12月6日(月)から12月24日(金)まで

2 意見件数

1件(市内に在住・在勤・在学の方 1件、

市内に事務所・事業所を有する個人・法人・団体 0件)

第2次砺波市総合計画 後期計画(案) ページ数	意見の概要	市の考え方
44ページ	SDGsへの正しい理解推進について 最近、企業は、SDGsといえば国際協調をしている企業と評価されると思っているのか、企業の経済的負担をSDGsに置き換えているのではと疑いたくもなる例が見受けられる。 SDGsが正しく理解されていないように思えるため、正しい理解を推進いただきたい。	第2次砺波市総合計画後期計画では「新たな潮流への対応に向けた視点」として、SDGsの推進を踏まえた施策の展開を図ることとしています。加えて、後期計画中では、SDGsの目標達成のため関連深い17のゴールを新たにアイコンで示しており、様々な施策がSDGsに結びついていることも踏まえ、正しい理解の推進を図ります。
69ページ	国際化と文化の伝承について 「国際化」とは外国の言葉や文化、慣習を理解することと思われがちだが、外国を知る前に自分たちの身近な地域、日本の文化・歴史・慣習等を理解することが第一歩と考える。その最たるものが「日本語」であり、最近多く見受けられるカタカナ語の多用、造語ではなく、きれいな日本語を後世に残すことが行政としての大事な使命だと考える。	ご意見も参考にしながら、脚注等も活用し、第2次砺波市総合計画後期計画が、市民の皆さんにわかりやすい計画となるように努めます。
82ページ	性差を踏まえた対策について 現在は男女共同参画社会だと言われているが、介護予防活動には性差を踏まえた対策が必要であることを明記できないか。	今後とも、男女共同参画の推進を図りながら、引き続き、性差を超えて参加しやすい介護予防活動の推進を図ります。

第2次砺波市総合計画 後期計画（案） ページ数	意見の概要	市の考え方
92ページ	<p>心のケアの推進について</p> <p>仕事と不妊治療の両立を困難にしている要因の大きなものが精神的な負担が大きいことである。不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成し制度も拡充されていることは非常にいいことである。</p> <p>しかし、不妊治療・不育症治療に最も大切なことは精神的な負担・心のストレスを軽減し、より妊娠しやすい体質改善づくり（女性に限らず男性側も）こそが経済的負担軽減を図ることよりも上位にあると考える。</p> <p>不妊治療・不育症治療に対する理解を推進し、同じ境遇の人が集える、悩みを語り合える体制・組織づくり推進することを明記できないか。</p>	<p>不妊症や不育症の治療をされる人が、集い、悩みを語り合える体制・組織づくりの構築については、大変デリケートな問題であることから難しいと考えておりますが、関係者のご意見を伺い検討いたします。</p>
106ページ	<p>中山間地での剪定枝と落葉対策について</p> <p>「剪定枝戸別回収や無料収集」は、野焼きが禁止されているなかでの環境への対応や資源の有効活用ということではありがたい施策であるが、散居景観の維持のためという印象が強い。</p> <p>中山間地では自分が所有する屋敷林ではなく、隣接する他人の林からの枝やスンバの処分に頭を悩ませており、このような悩みに対する対策をお願いしたい。</p>	<p>剪定枝戸別回収事業や無料収集については、屋敷林の管理で発生する労力や費用負担の軽減を図り、散居景観の保全や維持管理のために開始した施策になります。</p> <p>ご意見にありました「隣接する他人の林からの枝やスンバの処分」につきましても、まず、隣接する林の所有者の方とご協議のうえ対応いただくこととなります。</p>
全体として	<p>ひとつの施策だけでなく、複数の施策を連携させて行うことで相乗効果が高まる。ひとつの施策はひとつの目標だけのものではない、また、複数の施策を連携させて実施することにより、より効果を上げることができるということを理解してもらえやすいよう、事例もあげて示せばどうか。</p>	<p>計画の推進につきましては、これまでと同様に、関係分野における横断的かつ柔軟な対応にて、実施いたします。</p> <p>また、事例など具体的な内容については、42・43ページに掲載している「主な個別計画」において、より具体的で詳細な内容について定めています。</p>